

季刊 旬のブンカが集うコミュニティマガジン

2020 vol. 78
AUTUMN

ブンカ

BUNKA



Essay

エッセイスト 増永迪男氏


Interview

富士山の麓で育った少女、
打楽器界の名伯楽となる

打楽器奏者 渡辺由美子氏

アートな人々

水引工芸作家 東野睦美氏

 (公財)福井県文化振興事業団



旬の文化が集うコミュニティマガジン 季刊 **ブンカ** BUNKA vol.78 2020.9.15

発行 公益財団法人福井県文化振興事業団 福井県立音楽堂「ハーモニーホールふくい」
〒918-8152 福井市今市町40-1-1 ☎0776-382288 <https://www.hfcl.jp>



ハーモニーホールふくい

荒島岳と大野城

「深田久弥『日本百名山』から」(大野市)

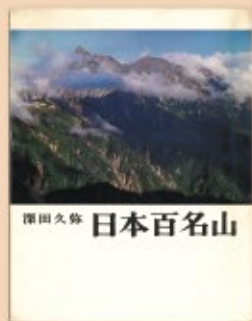
読み継がれる登山愛好家のバイブルに
福井で唯一掲載された山

「日本百名山」は、登山家であり文筆家の深田久弥が、1964年に発表した山岳随筆集です。今なお登山愛好家のバイブルとして愛される理由は、約2,000文字の中に、豊かな山の知識と感情が巧みにまとめられているからでしょう。

百座の山を選ぶにあたり、深田は基準を設けました。第1は山の品格、第2が山の歴史、第3が個性のある山、の3点です。当時すでに数百もの山に登っていたという深田。選定には自信を持って一方で、掲載を決めるため

最後のふりにかける時には、「愛する教え子を落第させる試験官の辛さに似ていた」と記しています。

その選考に合格したのが荒島岳です。旧制福井中学(現藤島高校)に通っていた深田は、姉の嫁ぎ先である勝山市を訪ね、美しさを心に刻んでいます。その印象が選考を後押ししたのであることは否めませんが、ゆったりと裾野を広げる雄大な風景を眼前にすると、「この山が一番では」と身びいきにも思ってしまうのです。



深田久弥『日本百名山』
1964年 新潮社刊



冬の荒島岳朝暁(撮影:増永迪男)



荒島岳の西方、大野市佐原にある荒島神社は、元々荒島岳の4合目にあつたとされる



荒島岳登山で最も人気の「勝原(かどはら)コース」の入り口。途中、美しいブナの原生林が見られ、深田久弥が歩いた「中出(なかつで)」コースと合流する

Contents

- 1 今号の表紙
- 2 Essay 山は心のふるさと 福井から荒島岳が選ばれる『日本百名山』深田久弥 エッセイスト 増永迪男氏
- 3 Interview 富士山の麓で育った少女、打楽器界の名伯楽となる 打楽器奏者 渡辺由美子氏
- 5 「ハーモニーホールふくい」自主公演情報
- 11 Information
- 12 2020年10~12月開催「ハーモニーホールふくい」コンサート情報
- 13 Interview アートな人々 水引工芸作家 東野睦美氏
- 14 福井の手しごと「版画摺り」(福井市) / 逸品拝見「COCONOアートプレイス」(大野市)
- 15 福井県内イベントカレンダー
- 17 「第24回野の花文化賞」について
- 18 イベントピックアップ

読者のみなさまへ

新型コロナウイルス感染症拡大防止のために、掲載している公演の開催日時や出演者などの情報は9月3日時点のものであり、予告なく変更される場合があります。詳しくは「ハーモニーホールふくい」の公式WEBサイト(https://www.hhf.jp)をご確認ください。

ESSAY

山は心のふるさと
福井から荒島岳が選ばれる
『日本百名山』深田久弥

エッセイスト
ますなが みちお
増永迪男



出身地/1933年 福井市生まれ
著書/福井の山150
夜明けの霧の山
日本海の見える山 など

「日本百名山」に、奥越の名峰「荒島岳」1,524mが、加わっているのを見ると、福井人として嬉しくなる。

荒島岳は雲を突く日本中の名山と、肩をならべる存在なのだ、胸をはりたくなる。

深田久弥は石川県大聖寺(現加賀市)の生まれだったが、母が福井市の人であったことから、福井中学(旧制)に入學した。そして福井では、登山がまだ広まっていないころ、近くの山によく登っていたというから、根っからの山好きだったのだろう。

しばらく前のこと、福井市の文殊山の山頂お堂天井かきが発見された、報じられたことがあったが、昔はどちらに行っても、山のお堂は落書きであふれていたものだ。

若い深田さんも、つい落書きマンのひとりになってしまったのでしよう。

けれど、私の知る晩年の深田さんは、世界中の山の知識を求めてやまない、温厚な人だった。とても天井に落書きをする人には見えなかった。

その文殊山のお堂は、しばらく前の台風で、すっかり壊れてしまった。このことは残念のきわみに思っている。

中学生だった深田は、勝山に住む姉を訪ねた時、初めて荒島岳を知ることになった。その時のことを、「ゆったりと両側に尾根を引いた大きな山が見えた」と書いている。

そうなのだ、ゆったりと両側に尾根を引く、富士山形の山。この形が日本の山の美しさの原点だろう。天に向かつてすらりと伸び上がる山、こ

うした山には、神が宿ると考えられてきた。

深田は、日本の100の山を選ぶのに当たって、山の姿、高さのほかに、山の歴史、山への信仰も大きな基準とした、と語っている。

そして、人には人格があるように、山には「山格」があるとも言っている。とてもおもしろい言葉ですね。

深田さんは、山が好きでたまらなくて、いつも山を考えていたのでしょう。家の書斎は世界中の山の文献であふれていた。

青年時代、改造社の編集者として出発し、そのまま作家となった深田が、「日本百名山」というテーマを思いついたのは、昭和10年代のことだった。100の山を選ぶには、その数倍の山に登らなければなら

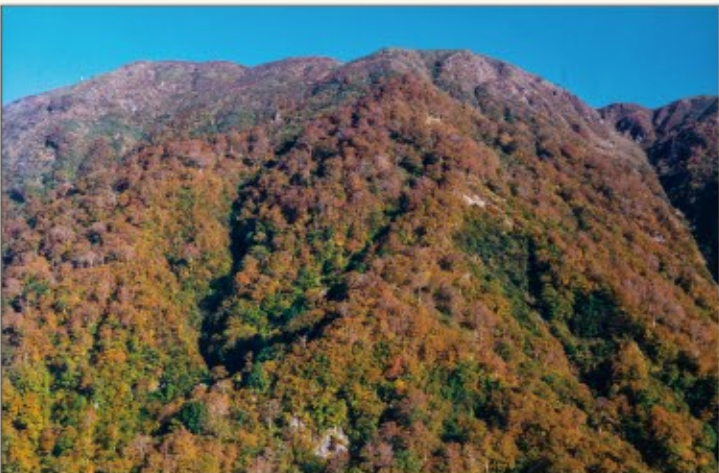
ない。そのことを実行し、戦争を挟んで書き継がれたのが「日本百名山」だった。

その中に、福井の荒島岳が入っている。

荒島岳はいろんな顔を持つ山だ。大野の街から眺める天に向かう姿、勝山のはずれからは、端正なたたずまいで。そして、その反対の旧和泉村からは、そそり立つ山の姿に見える。

四季折おり、どちらから登っても、山の楽しさ、山の深さ、山の厳しさが味わる。

荒島岳が、「日本百名山」に選ばれていることから、今では全国から、百名山巡りの人たちが訪れるようになった。いつ登っても、遠くからきた人が多くいる。その人たちはいい山ですねと、口ぐちに言う。それが嬉しい。



旧和泉村下山から見る荒島岳(撮影:増永迪男)

渡辺 由美子

Yumiko Watanabe



富士山の麓で育った少女、 打楽器界の名伯楽となる

天性の打楽器奏者が
自分の道を決めるまで

マリimba & 打楽器奏者として演奏活動を広げられた渡辺さん、東邦音楽大学をはじめとする大学や高校の講師、また打楽器レッスンの書籍出版など、指導者としても高い評価を得ている渡辺由美子さん。そもそも打楽器を志したのはいつ頃のことだったのでしょうか。

「音楽好きで両親のすすめで3歳の時からピアノを習っていました。幼稚園の音楽会では鉄琴を演奏し、小学校ではトランペットを、中学校では吹奏楽部に入部しました。ところが2年の時、アンサンブル・コンテスト県大会の直前に交通事故に遭ってしまっ入院。退院後、身体を使って演奏する打楽器でリハビリをしたがら部活動を続けました」

高校は、静岡県内の吹奏楽の強豪校へ進学。トランペットを吹くつもりで入部した渡辺さんですが、吹奏楽部の顧問の先生から「君は人間が打楽器向き」と言われ、打楽器に専念。初の全日本のステージでは打楽器奏者としてステージにのりました。

「吹奏楽漬け」の高校生活だったので、大学は一般の大学へ進もうと思っていました。ところが高3で部活を引退したら、急に物足りなさを感じて……。そんな時偶然、当時NHK交響楽団の首席奏者でいらした百瀬和紀先生の第九（ベートーヴェン作曲、交響曲第九番）をテレビで聴

き、お会いしたくてたまらなくなりました。それで貯金箱を壊して貯めたお金を握りしめ、東海道線の鈍行に乗って東京のご自宅を訪ねて行きました。当時はのどかな時代で、先生が執筆されていた雑誌に住所や電話番号が掲載されていたんですね。そうしたら偶然お弟子さんたちが集まって発表会をしているところで、私も飛び入りで演奏することになりました。百瀬先生から、人生は一度きりだから後悔しないようにしなさい」という言葉をいただき、自分は音楽をやるべきなのかもしれないと思いを直しました」

新しい世界を切り拓いていく
吹奏楽という世界

こうして渡辺さんは、百瀬先生がいる東邦音楽大学に進学します。東邦音大を首席で卒業した後、東京コンセルヴァトワール尚美（現・尚美ミュージックカレッジ）のティプロマ科に進んだ渡辺さんは、アンサンブルやオーケストラに参加して経験を積んでいきます。

「バレエやオペラのオーケストラピットに入った地方公演に行ったりして、オーケストラと吹奏楽の違いも経験しました。そんな中で、私には、古典的な伝統をしっかり守り続けていくオーケストラよりも、新しいものを積極的に切り拓いていくチャンスが多い吹奏楽の方が合っているのではないかと、思うようになったんです」

こうして、吹奏楽の世界で頭角を現していった渡辺さん。2006年には、アメリカ・シカゴで開催された世界最大の吹奏楽イベントである第60回ミッドウェストバンドクリニックに、自身が主宰するアンサンブル Discussion of Percussion "Q21"としてゲスト出演、絶賛を博します。この「Q21」は演奏会や作品によって人数やメンバー構成が変わるといふスタイルで活動しており、今回の福井公演でも華麗なアンサンブルを聴かせてくれます。

学生たちをサポートし
共に新しい音楽を創り出す



部活動がようやく再開した8月初旬。新・中学1年生に、初めて指導する渡辺

演奏活動とともに渡辺さんが大切にしているのが、全国各地の中学校や高校の吹奏楽部や一般バンドの指導です。今や、名指導者として全国各地から引手数多の渡辺さんですが、指導を始めた最初の頃は、銅鑼やチャイムもないような小さな規模の学校で、黒板に楽器の絵を描いて「これはこんな音がする」と口で説明しながら指導していたそうです。やがて、ある高校から声がかかります。それが、現在、全国吹奏楽コンクールで20回金賞受賞という経歴を持つ名門・埼玉栄高校でした。渡辺さんが呼ばれたのは、ちょうど前年に吹奏楽コンクール全国大会に出られず、部が伸び悩んでいた時期。部員たちをサポートした渡辺さんは、見事全国大会で金賞を受賞し抱き合せて喜ぶ生徒たちの姿と顧問の先生方の熱意に大きな感銘を受けたといいます。今回のハートホールふくひ公演には、この埼玉栄高校吹奏楽部の打楽器パートの生徒たちとともにやってくる予定でした。新型コロナウイルスのため予断を許さない状況ではありますが、不測の事態に備えて色々と計画を練っているそうです。「曲目については今、検討中ですが、おそらく新作もご披露できるのではないかと思います」降り注ぐ太陽のように明るく大きな空気で魅了する渡辺由美子さんと仲間たちの音楽を聴ける日を、首を長くして待ちたいと思います。

打楽器奏者

わたなべ ゆみこ ● 東邦音楽大学首席卒業。読売新聞社主催第65回新人演奏会出演。東京コンセルヴァトワール尚美ディプロマコース（現・尚美ミュージックカレッジ）修了。バンドジャーナル誌ファンポイントレッシン担当。プレーン発刊【Winds DVD】「全日本吹奏楽コンクール課題曲合奏クリニック」、ユニバース刊行DVD「吹奏楽サウンドアルバム」等で各打楽器講師及び監修。第40回 JAPAN BAND CLINIC で打楽器講師を務める。現在、東邦音楽大学、尚美ミュージックカレッジ専門学校、東邦音楽大学附属東邦中学校、高等学校、東邦音楽学校、埼玉栄立松伏高等学校音楽科各講師。Discussion of Percussion "Q21" 主宰。クラシックコンクールや吹奏楽コンクールの審査員を務める。日本打楽器協会理事。ソナー・ドラムス SQ2 クラシカルアーティスト

11/8(日)

渡辺由美子 マリimba & パーカッション
プレミアム・コンサート

協賛: KOROGI
●大ホール/開場 12:15 開演 13:00
●全席指定 2,000円 車いす席:1,600円 (小~大学生:半額)
●発売日/新型コロナウイルスの感染状況により発売日などの情報は変更します。最新の状況は公式WEBサイトでご確認ください。
出演/マリimba、パーカッション:渡辺由美子、Discussion of Percussion "Q21"
※埼玉栄高校打楽器パートは、新型コロナウイルス感染症の影響により、出演の目処が立っておりません。
曲目/外山雄三:管弦楽のためのラプソディ
カバレフスキー:組曲「道化師」第2曲「ギャロップ」 ※詳細はP.10へ



指揮：アンドレア・パッチェストーニ



ソプラノ：吉田珠代

2021年のニューイヤークンサートには、アンドレア・パッチェストーニ率いる東京フィルハーモニー交響楽団が登場。東京フィルハーモニーホールふくいにやって来るのは、2010年3月以来11年ぶり。2016年から首席指揮者を務めているパッチェストーニとは

ニューイヤークンサートでは、新年にふさわしい華やかなウイナ・ワルツを中心に、「歌の国」イタリア生まれのパッチェストーニならではのプログ

大注目のメンバーで贈る歌にあふれた新年

年を重ねるごとに信頼関係を深めており、レパートリーの拡大や演奏の充実には目を見張るものが、東京フィルは今年日本でもっとも刺激的なオーケストラとして期待されているのです。



管弦楽：東京フィルハーモニー交響楽団

2021.1/17(日)

協賛：FBC

ニューイヤークンサート2021
アンドレア・パッチェストーニ指揮
東京フィルハーモニー交響楽団
ソプラノ：吉田珠代

- 大ホール
- 開場/14:15 開演/15:00
- S席:8,000円 A席:7,000円 B席:6,000円 車いす席:7,000円
- 小~大学生:半額 **協友2割引**

指揮：アンドレア・パッチェストーニ
ソプラノ：吉田珠代*
管弦楽：東京フィルハーモニー交響楽団
曲：ドヴォルザーク「交響曲第9番『新世界から』」
J.シュトラウスII「喜劇『こうもり』から「チャルダッシュ」*
ブッチーニ「歌劇『蝶々夫人』から「ある晴れた日に」*
助成：文化庁



ラムで皆様をお迎えします。マエストロが絶大な信頼を置く福井出身のソプラノ吉田珠代も、その歌声で共に新春を寿ぎます。

プログラムの後半はドヴォルザークの交響曲第9番「新世界から」。歌心あふれるこの作品をマエストロは「ロマン派最大の交響曲」と語っており、情熱的な演奏が期待できそうです。ハルモニホールふくいで「歌」に彩られたお正月を迎えてみませんか。

12/1(火)

協賛：URALA

ベートーヴェン生誕250周年記念シリーズIV
ベートーヴェンの室内楽
~シュトゥットガルトからの贈り物~

- 小ホール
- 開場/18:15 開演/19:00
- 全席指定:3,000円 車いす席:2,400円 小~大学生:半額

ルートヴィヒ・チェンバー・プレイヤーズ・シュトゥットガルト ヴァイオリン：白井 圭、エミリー・ケルナー
ヴィオラ：ヤニス・リールバルディス
チェロ：横坂 源
コントラバス：幣 隆太郎
クラリネット：ディルク・アルトマン
ファゴット：ハンノドネヴェーグ
ホルン：ヴォルフガング・ヴィプフラー
企画構成・解説：小宮正安
曲：ベートーヴェン「七重奏曲」「エグモント」序曲
シュトゥットガルト生誕250周年の祝祭曲(新曲)ほか
助成：文化庁



ルートヴィヒ・チェンバー・プレイヤーズ・シュトゥットガルト



企画構成・解説：小宮正安

国内外のメンバーによる珠玉の室内楽

「ルートヴィヒ・チェンバー・プレイヤーズ・シュトゥットガルト」は、3人の日本人演奏家と、シュトゥットガルト放送響のメンバーなど弦楽器・管楽器奏者8人が集まったアンサンブル。ベートーヴェン・イヤリの今年、グループの名刺代わりともいえるベートーヴェンの「七重奏曲」をはじめ、生誕250周年を祝うシュトゥットの新作などを披露します。5月からウェブでベートーヴェン講座を開催している小宮正安による解説と合わせて、ベートーヴェンの室内楽の世界を存分にお楽しみください。



ピアノ：クリスチャン・ツィメルマン



指揮：ピーター・ウンジャン

不死鳥に想いを託して
ベートーヴェンを奏でる

1975年の第9回ショパン国際コンクールで史上最年少優勝を果たして以来、世界の第一線で活躍してきたクリスチャン・ツィメルマン。「完璧主義」の彼は、録音やコンサートで取り上げる曲目も慎重に選択。世界中どんな場所にも自分のピアノを持参し、会

場や作品に合わせて入念な調整を行った上で演奏に臨むというエピソードはよく知られています。

音楽に対して決して妥協を許さない彼が今回の来日公演のパートナーとして選んだのが、ルツェルン交響楽団です。スイスのルツェルン市にはツィメルマンの自宅があり、これまでも何度か共演している間柄。そんな気心の知れたオー

場や作品に合わせて入念な調整を行った上で演奏に臨むというエピソードはよく知られています。

ケストラと共に、日本で記念すべきベートーヴェン・イヤールを祝いたい、というツィメルマンの強い希望で公演が実現する運びとなりました。ルツェルン響にとっては2008年以来、実に12年ぶりの来日となります。政府による入国制限が継続する中ですが、力強いベートーヴェンがホールに響く日がくることを願いたいものです。



管弦楽：ルツェルン交響楽団

11/14(土)

協賛：福井新聞社 福井銀行

ベートーヴェン生誕250周年記念シリーズIII
クリスチャン・ツィメルマン&ルツェルン交響楽団
指揮：ピーター・ウンジャン



- 大ホール
- 開場/17:15 開演/18:00
- S席:15,000円 A席:12,000円 B席:10,000円
- バックシート:8,000円 車いす席:12,000円
- 小~大学生:半額 **協友2割引**

指揮：ピーター・ウンジャン
ピアノ：クリスチャン・ツィメルマン
管弦楽：ルツェルン交響楽団
曲：ベートーヴェン「ピアノ協奏曲 第4番、第5番『皇帝』」
交響曲 第4番



(共催：福井テレビ)

9/25(金)

協賛：セーレン株式会社

オーケストラで聴く映画音楽
藤岡幸夫指揮
関西フィルハーモニー管弦楽団
ヴァイオリン：黒川 侑

- 大ホール
- 開場/18:15 開演/19:00
- S席:4,000円 A席:3,000円 車いす席:3,000円 小~大学生:半額

指揮：藤岡幸夫
ヴァイオリン：黒川 侑*
管弦楽：関西フィルハーモニー管弦楽団
曲：コルンゴルト「ヴァイオリン協奏曲*」
「タラのテーマ(風と共に去りぬ)」
「シンドラのリスト*」ほか

助成：文化庁 (共催：FBC)



いよいよ動き出した
関西フィルを福井で!

去る6月27日に、4カ月ぶりに演奏会を再開した関西フィルハーモニー管弦楽団。ソシヤル・ディスタンスに配慮し、編成を小さくしてプログラムを変更しての開催でしたが、待ちに待った演奏会に、訪れた人たちは喝采を送りました。いよいよ動き出した関西フィルが、今度はハルモニホールふくいで公演を行います。

今年で創立50周年を迎える関西フィルは、充実したアンサンブルを聴かせてくれる



指揮：藤岡幸夫



ヴァイオリン：黒川 侑



管弦楽：関西フィルハーモニー管弦楽団

大変底力のあるオーケストラ。今回は首席指揮者・藤岡幸夫の指揮で、古今の映画音楽の名ナンバーをお届けします。黒川侑をソリストに迎えてのコルンゴルトのヴァイオリン協奏曲も、華麗な弦の響きが楽しみな1曲です。貴重な生のオーケストラの音色に酔いさせてください。



カルデミンミット

クリスマスの本場
北欧から来る2グループ
長く暗い冬が続く北欧では、クリスマスは何よりも大切なイベントです。薪ストー

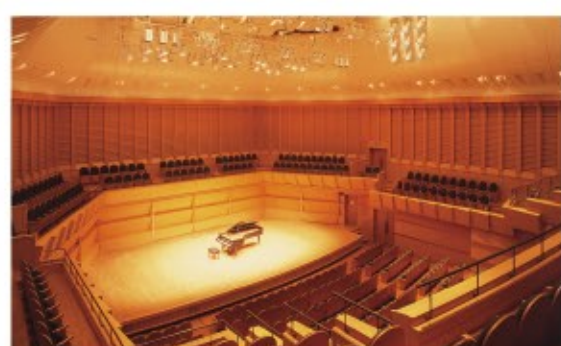


ヨールン・モンソン・バンド

ブの前に座って家族や友人たちと一緒に過ごす時間に欠かせないのが、伝統的なクリスマスの音楽。それぞれの地域に、昔からのクリスマスの曲が伝えられています。そんな北

欧のフィンランドとスウェーデンから、今年ハルモニホールふくいに2組のフォークグループがやってきました。
「フィンランドのKawaiiフォークミュージック」がキャッチコピーのカルデミンミットは、小学校時代に知り合ったという仲良し4人組の女性グループ。フィンランドの伝統楽器カントレを演奏しながら、美しいコーラスを聴かせてくれます。
もう1組はスウェーデンのヨールン・モンソン・バンド。リーダーのヨールン・モンソンは「幸せの村」とも呼ばれるスウェーデン中北部のハヴェロ出身のリーダー／フルート奏者。ライヴでは8種類もの笛を次々と持ち替えて演奏します。メンバーは他に、パーカッションのベッテル・ベルンダーレンとフィドル／マンドリン(マンドリンに似た楽器)のアードリアン・ヨナス。ジャンルを超えた圧倒的な力を持つ3人のパフォーマンスにご注目ください。

「みんな」で創る
ホールいっぱいの音楽
ベートーヴェン生誕250周年記念シリーズの第5弾は、年齢を問わず広くピアノを弾く人を対象に参加者を募集して行うピアノ・マラソン「みんなのベートーヴェン」です。1人10分ほどで、自由にベートーヴェンの作品を演奏していただくという企画。もちろん、ピアノと他の楽器とのアンサンブルでの出演もOKです。
今年、多くのコンサートやコンクールが中止になりました。発表の場を失ってばかりされている方もぜひこの企画にご参加ください。「み



みんな」でホールいっぱいにベートーヴェンを響かせてコンサートを盛り上げましょう!
出演者募集の詳細は右記のQRコードからご覧いただけます。

12/5(土)

協賛: 武生特殊鋼材株式会社

ノルディック・クリスマス
カルデミンミット&ヨールン・モンソン・バンド

- 小ホール
- 開場/15:15 開演/16:00
- 全席指定:5,000円 ペア券:8,000円
車いす席:4,000円 小~大学生:半額

出 演 カルデミンミット(フィンランド)
ヨールン・モンソン・バンド(スウェーデン)

「フィンランドのKawaiiフォークミュージック」がキャッチコピーのカルデミンミットは、小学校時代に知り合ったという仲良し4人組の女性グループ。フィンランドの伝統楽器カントレを演奏しながら、美しいコーラスを聴かせてくれます。
もう1組はスウェーデンのヨールン・モンソン・バンド。リーダーのヨールン・モンソンは「幸せの村」とも呼ばれるスウェーデン中北部のハヴェロ出身のリーダー／フルート奏者。ライヴでは8種類もの笛を次々と持ち替えて演奏します。メンバーは他に、パーカッションのベッテル・ベルンダーレンとフィドル／マンドリン(マンドリンに似た楽器)のアードリアン・ヨナス。ジャンルを超えた圧倒的な力を持つ3人のパフォーマンスにご注目ください。

12/6(日)

協賛: 福井新聞社 FBC 福井テレビ

ベートーヴェン生誕250周年記念シリーズV
みんなのベートーヴェン
~ピアノ・マラソン~

- 小ホール
- 時間未定
- 全席自由:500円
4歳~高校生・車いす席:100円



助成: 文化庁
(協力: NPO法人ふくい子どものための音楽教室)

10/9(金)・10/10(土)

協賛: 福井新聞社 FBC 福井テレビ

荒井 結 チェロ・リサイタル
ピアノ:鈴木慎崇

- 小ホール
- 10/9(金) 開場/18:15 開演/19:00
10/10(土) 開場/13:15 開演/14:00
- 全席指定:3,000円 車いす席:2,400円
小~大学生:半額

出 演 チェロ:荒井 結
ピアノ:鈴木慎崇
曲 J.S.バッハ:無伴奏チェロ組曲 第1番
ベートーヴェン:チェロ・ソナタ 第5番
ラフマニノフ:チェロ・ソナタ
※2公演同プログラム



チェロ: 荒井 結

躍進を続ける音楽家の
”今”を聴き逃すな!
オーケストラ・アンサンブル金沢や関西フィルハーモニー管弦楽団などの共演、また精力的に室内楽演奏会への出演



ピアノ: 鈴木慎崇

を重なるかたわら、2019年にはJ'ARTホールで東京都心での初ソロリサイタルを開催、大絶賛を浴びるなど、躍進著しいチェリスト・荒井結。一度その演奏を聴いた人は心を奪われずにはいられないと言われるほど、求心力のある演奏で、若手チェリストのトップをひた走っています。
そんな荒井が開催するコンサート。実は、福井での本格的なソロリサイタルは初めて。多くの聴衆が待ちに待ったこの機会に、荒井はチェリストにとって重要なレパートリーを3曲選びました。
前半、バッハの「無伴奏チェロ組曲 第1番」とベートーヴェンの「チェロ・ソナタ 第5番」は、「チェロのための2大バイブル」といえる2曲。チェリストとしての真価が存分に発揮されるにちがいありません。そして後半に選ばれたラフマニノフの「チェロ・ソナタ」は、荒井の真骨頂ともいえる「歌う音楽」。国内外の演奏家から絶大な信頼を寄せられる鈴木慎崇のピアノと共に、荒井が紡ぎ出す聴き手の心の中にまっすぐに届いてくる音楽に浸ってください。

三大ピアノ・ソナタで
ピアノ音楽の歴史を辿る
越のルビーアーティストの3人が、ベートーヴェンの三大ピアノ・ソナタを弾き分ける「私のベートーヴェン」。「悲愴」「月光」「熱情」という、世界中の人が今尚愛し続ける3曲を1回の演奏会で聴く、というチャンスは、ありそうで実はあまりなかったもの。また、ベートーヴェン創作の初期から中期にかけて書かれたこの3作品を順番に聴くことは、ベートーヴェンが発展させたピアノ・ソナタというジャンルの歴史を辿ることにもなります。
3人のピアノリストがそれぞれの個性で紡ぎ出すベ



ピアノ: 竹内真紀 谷口佳奈香 仲谷理沙

ヴェンのピアノ音楽の世界。幕間のトークセッションとともに、お楽しみください。

追加公演 10/24(土) 10/25(日)

協賛: 福井新聞社 FBC 福井テレビ

ベートーヴェン生誕250周年記念シリーズII
私のベートーヴェン
「悲愴」「月光」「熱情」

- 小ホール
- 10/24(土) 開場/17:15 開演/18:00
10/25(日) 開場/13:15 開演/14:00
- 全席指定:3,000円 車いす席:2,400円
小~大学生:半額

好評により10/24(土)追加公演決定!
出 演 ピアノ:竹内真紀、谷口佳奈香、仲谷理沙
曲 ベートーヴェン:ピアノ・ソナタ 第8番「悲愴」
第14番「月光」
第23番「熱情」
助成: 文化庁



マリンバ、パーカッション：渡辺由美子

変幻自在に輝きを変える華麗なる打楽器の世界
ソロのマリンバ、打楽器奏者として活躍を続けるかたわ

ら、全国の高校や大学、また一般の吹奏楽団などで指導者としても高い評価を得ている渡辺由美子。彼女がこれまで教えた子どもたちの数

11/8(日)
協賛: KOROGI
渡辺由美子
マリンバ&パーカッション
プレミアム・コンサート

- 大ホール
- 開場/12:15 開演/13:00
- 全席指定:2,000円 車いす席:1,600円 小~大学生:半額

出 マリンバ、パーカッション:渡辺由美子
Discussion of Percussion "Q21"
*埼玉栄高校打楽器パートは、新型コロナウイルス感染症の影響により、出演の目処が立っておりません。
曲 外山雄三:管弦楽のためのラプソディ カバレフスキー:
組曲「道化師」から第2曲「ギャロップ」 ほか

は数え切れないほどですが、その中でも音楽を仕事として選んだ卒業生と一緒に打楽器アンサンブルを組んで、国内で活動を続けてきました。2006年、アメリカ・シカゴで開催された第60回ミッドウエストバンドクリニックにゲスト出演する際、打楽器アンサンブルに海外でも通用するDiscussion of Percussion "Q21"という名前が付けられました。これが、今回渡辺とともに来福するグループ「Q21」です。聴衆に合わせた選曲によってメンバー構成を変える自由さが「Q21」の特徴です。今回のプログラムは、外山雄三「管弦楽のためのラプソディ」、カバレフスキーの組曲「道化師」から「ギャロップ」などが発表されていますが、一体どんな編成で魅せてくれるのか、とても楽しみです。

また、コンサート終了後には打楽器のための講習会の時間も設けられる予定です。で、吹奏楽を学んでいる方や、打楽器に興味がある方はぜひ参考してみてください。



東條秀樹 古澤 巖 塩谷 哲
小沼ようすけ 大儀見 元 井上陽介

イヴの夜を彩る大人の音楽
ヴァイオリンの古澤巖を中心に、総勢6人のジャンルを超えたオールスターによって結成されたSix Unlimited。クリスマス・イヴの夜、あなたを、見たことも聞いたこともない大人の音楽空間にご招待します。

9/17(金) ▶ 12/24(木) 開催延期
協賛: 福井信用金庫
Six Unlimited コンサートツアー2020
~オールスターの企て~
●大ホール ●時間未定
●全席指定:6,000円 車いす席:4,800円 小~大学生:半額
出 雅楽器:東條秀樹、ヴァイオリン:古澤 巖
ピアノ:塩谷 哲、ギター:小沼ようすけ
パーカッション:大儀見 元、ベース:井上陽介

4/12(日) ▶ 2021.2/2(火) 開催延期
協賛: FUKUVI リフィニッシュ株式会社 アリスケキョ
平原綾香 with
オーケストラ・アンサンブル金沢
●大ホール ●開場/18:15 開演/19:00
●全席指定:8,000円 車いす席:6,400円 小~大学生:半額
出 指揮・編曲:渡辺俊幸、ヴォーカル:平原綾香
管弦楽:オーケストラ・アンサンブル金沢
曲 おひさま~大切なあなたへ、明日、Jupiter、シェヘラザード ほか
(共催:FBC)



ヴォーカル:平原綾香

待ちに待った歌姫がオーケストラと登場！
長らくお待たせしました、平原綾香とオーケストラ・アンサンブル金沢公演、2021年2月にいよいよ開催です。「おひさま」大切なあなた「Jupiter」など珠玉のナンバーを、平原がオーケストラをバックに歌いあげます。滅多に聴けないこのチャンス、どうぞお聴き逃しなく！



ヴァイオリン:山口梨恵 ヴァイオリン:伝田正秀

秋の1日を家族で楽しむクラシック
子育て中のアーティストがプロデュースする人気企画、秋



チェロ:室野良史 ピアノ:石川咲子

の子ども音楽会。今年で8回目を迎える今回のプロデュースは、越のルビーアーティストでもあり、福井県内の小・中学校や音楽教室などでの豊

11/1(日)
協賛: 日華化学
秋の子ども音楽会
はじめてのコンサート
~行こうよ!音の旅へ~

- 2回公演/大ホール
- ①開場/10:30 開演/11:00
- ②開場/13:30 開演/14:00
- ※50分(休憩なし)プログラム
- 全席:2,000円(座席後日指定) 車いす席:1,600円 0歳~高校生:半額

出 ヴァイオリン:山口梨恵
ヴァイオリン:伝田正秀
チェロ:室野良史
ピアノ:石川咲子

助成:文化庁

今回は例年のようにお客様にステージ上上がついていたことは叶いませんが、客席でも十分に楽しめるような工夫が考えられています。何よりも山口が子どものことを第一に考えたというプログラムには、ヴェータン「アメリカの思い出」(「アルプス一万尺」のメロディによる変奏曲)やチャイコフスキー「くるみ割り人形」から、モーツァルト「きらきら星変奏曲」など、子どもたちが聴いて楽しい曲が並びました。0歳の赤ちゃんから参加できるこのコンサート。ご家族みんなで一緒に「音の旅」を楽しんでみてはいかがでしょうか。

8/12(金) ▶ 11/5(木) 開催延期
共催: 福井新聞社
若い芽コンサート2020
●大ホール
●開場/18:15 開演/19:00
●全席指定:1,000円 車いす席:800円 小~大学生:半額



ピアノ:鈴木仁子 ヴァイオリン:張田早希 トロンボーン:森田聖人

今花開く3人の若い芽たち
8月に予定されていた「若い芽コンサート2020」が11月に開催の運びとなりました。オーディションで選ばれた3人の



松谷由美 荒井亮子 朴梨恵 荒井結

の高校生たちはオンラインで指導を受けるなど、自粛期間にも努力を重ねてきました。その成果を披露できるこの日、若い才能が花開くのをその目と耳で確かめ、応援してください。

出 ピアノ:鈴木仁子
ヴァイオリン:張田早希(ピアノ:岡 茜)
トロンボーン:森田聖人(ピアノ:大宅さおり)
フェスティバル・カルテット
ヴァイオリン:松谷由美、荒井亮子
ヴァイオリン:朴梨恵、チェロ:荒井結
*ヴァイオリンは当初予定の笠川 恵に代わり、朴梨恵が出演します。
第1部:ソロ・ステージ
第2部:弦楽四重奏との共演ステージ
ドヴォルザーク:ピアノ五重奏曲 から
モーツァルト:弦楽五重奏曲 第3番 から
ラーション:トロンボーンと弦楽のための小協奏曲
助成:文化庁

5 ノルディック・クリスマス カルデミンミット& ヨラン・モンソン・バンド

●小ホール ●18:00開演
●全席指定:5,000円
●ペア券:8,000円
●車いす席:4,000円
※ハーモニーホールふくいチケットセンター
☎0776-38-8282

6 〈越のルビープロジェクト〉 ベートーヴェン生誕250周年記念シリーズV みんなのベートーヴェン ～ピアノ・マラソン～

●小ホール ●時間未定
●全席自由:500円
4歳～高校生・車いす席:100円
※ハーモニーホールふくいチケットセンター
☎0776-38-8282

13 福井県立高等学校総合文化祭 郷土芸能部TAICHI 第17回 定期演奏会

●大ホール ●13:30開演
●全席自由:1,000円
※福井県立福井高等学校
☎0776-54-5187

19 福井合奏団 第53回 定期演奏会

●小ホール ●19:00開演
●一般:2,000円
小中高生:1,000円
(当日各500円増)
※福井合奏団 橋本
☎080-4254-4904

22 第18回 ハーモニー・ブンカさろん ～音楽のある街～ (4/20振替公演)

●小ホール ●13:30開演
●全席自由:2,000円(鑑賞のみ)
※ハーモニーホールふくいチケットセンター
☎0776-38-8282

24 Six Unlimited コンサートツアー2020 ～オースターの企て～ (9/17振替公演)

●大ホール ●時間未定
●全席指定:6,000円
●車いす席:4,800円
※ハーモニーホールふくいチケットセンター
☎0776-38-8282

25 加藤智美ピアノ教室 クリスマスコンサート

●小ホール ●18:00開演
●無料(要整理券)
※加藤智美ピアノ教室
☎090-8061-0264

26 松井恵美子門下生 ピアノ発表会

●小ホール ●10:00開演
●無料
※松井恵美子
☎0776-24-7245

27 Music style 2020 ～ピアノ・エレクトーン発表会～

●小ホール ●13:00開演
●無料(要整理券のみ)
※ゆきえんせいの音楽教室
☎0776-33-5385

8 渡辺由美子 マリンバ&パーカッション プレミアム・コンサート

●大ホール ●13:00開演
●全席指定:2,000円 車いす席:1,800円
※ハーモニーホールふくいチケットセンター
☎0776-38-8282

第19回 こもれ陽の会 Vocal Concert

●小ホール ●14:00開演
●全席自由:1,000円
※こもれ陽の会 天藤
☎090-2120-4922

第31回 福井県立高等学校総合文化祭 音楽フェスティバル 日本音楽部門

●大ホール ●13:00開演
●無料(要整理券のみ)
※福井県立福井高等学校 坂垣
☎0776-22-0690

coba solo tour 2020 The Accordion

●小ホール ●18:30開演
●全席指定:5,500円(未就学児入場不可)
※F08金沢
☎076-232-2424(平日11時～16時)

ベートーヴェン生誕250周年記念シリーズII クリスチャン・ツィルマン&ルヴェン交響楽団 指揮:ピーター・ウンジャン

●大ホール ●18:00開演
●S席:15,000円 A席:12,000円
●B席:10,000円 バックシート:8,000円
●車いす席:12,000円
※ハーモニーホールふくいチケットセンター
☎0776-38-8282

第11回 日本パッサンコンクール福井 ピアノ発表会

●大ホール ●10:00開始
●無料(要整理券のみ)
※日本パッサンコンクール福井実行委員会 橋本
☎090-4324-8832

ピアノ発表会

●小ホール ●14:00開演
●無料(要整理券のみ)
※西川音楽教室 ☎0776-21-6736

スズキ・メソード福井教室 第33回 成果発表会

●小ホール ●10:00開演
●要整理券のみ(事前登録が必要)
※スズキ・メソード福井教室
☎0776-21-3998

ウィンドアンサンブル・ソレイユ・ふくい 第21回 定期演奏会

●小ホール ●14:00開演
●一般:500円 小中高生:300円
※ウィンドアンサンブル・ソレイユ・ふくい 富村
☎090-1678-4295

ベートーヴェン生誕250周年記念シリーズV ベートーヴェンの室内楽 ～シュトゥットガルトからの贈り物～

●小ホール ●19:00開演
●全席指定:3,000円 車いす席:2,400円
※ハーモニーホールふくいチケットセンター
☎0776-38-8282

ハーモニーホールふくい コンサート情報 2020.10.11.12

※ 部は、当ホールの自主公演でP.3～P.10に見どころなどが紹介されています。
(10/20、11/1、12/6、12/22の公演を除き、小学生から大学生まで半額)
※掲載内容は都合により変更される場合がありますので、予めご了承ください。(9/3時点の情報です)
※チケットに関するお問い合わせは、各主催者までお願いします。

11月

1 〈越のルビープロジェクト〉 秋の子ども音楽会 はじめてのコンサート ～行こうよ!音の旅へ～

●大ホール ●11:00開演/14:00開演
●全席:2,000円
0歳～高校生:1,000円
●車いす席:1,600円
※ハーモニーホールふくいチケットセンター
☎0776-38-8282

3 第43回 アウストルック同好会 ピアノ発表会

●小ホール ●13:45開演
●無料(要整理券のみ)
※アウストルック同好会 横町
☎0776-34-7235

5 〈越のルビープロジェクト〉 若い芽コンサート2020 (8/12振替公演)

●大ホール ●19:00開演
●全席指定:1,000円
●車いす席:800円
※ハーモニーホールふくいチケットセンター
☎0776-38-8282

6 第31回 福井県立高等学校総合文化祭 音楽フェスティバル 吹奏楽部門/ マーチングバンド/バントワリング部門

●大ホール ●10:20開演
●無料(要整理券のみ)
※福井県立福井高等学校 栗田
☎0776-51-0001

7 第31回 福井県立高等学校総合文化祭 音楽フェスティバル 器楽・管弦楽部門

●小ホール ●14:00開演
●無料(要整理券のみ)
※福井県立福井高等学校 山下
☎0776-24-5171

10月

9 〈越のルビープロジェクト〉 荒井 結 チェロ・リサイタル

●小ホール ●19:00開演
●全席指定:3,000円 車いす席:2,400円
※ハーモニーホールふくいチケットセンター
☎0776-38-8282

10 〈越のルビープロジェクト〉 荒井 結 チェロ・リサイタル

●小ホール ●14:00開演
●全席指定:3,000円 車いす席:2,400円
※ハーモニーホールふくいチケットセンター
☎0776-38-8282

11 バロック協奏曲への誘い

●小ホール ●19:00開演
●一般:1,000円 学生:500円
※福井バロック・オーケストラ 中林
☎0776-27-0559

14 竹島 宏 コンサート in 福井

●大ホール ●14:30開演/17:30開演
●全席指定:6,500円(当日500円増)
※株式会社 オフィスK
☎03-6416-8867(平日10時～18時)

20 第20回 ハーモニー・ブンカさろん 音楽番組の舞台裏 ～奇跡はこうして創られた～

●小ホール ●13:30開演
●全席自由:2,000円(鑑賞のみ)
※ハーモニーホールふくいチケットセンター
☎0776-38-8282

25 〈越のルビープロジェクト〉 ベートーヴェン生誕250周年記念シリーズI 私のベートーヴェン 「悲愴」「月光」「熱情」

●小ホール ●14:00開演
●全席指定:3,000円 車いす席:2,400円
※ハーモニーホールふくいチケットセンター
☎0776-38-8282

「ハーモニー・ブンカさろん」のご案内

平日午後の特別企画「ハーモニー・ブンカさろん」。文化にまつわるお話しと演奏をお楽しみください。
今年度は、終演後のコーヒータイトムに代わり、スイーツとドリップバック(公演によって異なります)のお土産をご用意しております。

2020.10/20(火) 第20回 音楽番組の舞台裏 ～奇跡はこうして創られた～

お話し: 新井 鷗子(音楽構成作家、横浜みなとみらいホール館長)
テノール: 藤田 卓也(藤原歌劇団員)
ピアノ: 岩佐 靖子

チケット発売中



2020.4/20(日) → 2020.12/22(火) 第18回 音楽のある街

お話&演奏: 近藤 薫(東京フィルハーモニー交響楽団コンサートマスター)
チェロ: 渡邊 辰紀(東京フィルハーモニー交響楽団首席チェロ奏者)
ピアノ: 長尾 洋史

チケット売り切れ



2020.7/7(火) → 2021.3/16(火) 第19回 ベートーヴェンという生き方

お話し: 小宮 正安(ヨーロッパ文化史研究者、横浜国立大学教授)
チェロ: ルドヴィート・カンタ(オーケストラ・アンサンブル金沢 名誉楽団員)
ピアノ: 大宅 さおり(OYA PIANO DUO ピアニスト、越のルビーアーティスト)

チケット発売予定
2021年1月中旬



各公演共通 ハーモニーホールふくい 小ホール 13:00開場 13:30開演 全席自由:2,000円(お土産付チケットは限定100枚※)
※お土産付チケット購入は一人様2枚まで、会員、学生、車いす席割引なし

ビジネスパーソンのためのクラシック音楽アカデミー 2020

この度、ますも証券様主催の異業種交流会と共催し、「芸術がひらくビジネスの創造性～ベートーヴェン生誕250周年に寄せて～」というテーマでお贈りします。「クラシック音楽に関する知識・教養」を身につけ、明日のビジネスに活かしましょう!

日時/2020年11月6日(金) 18:00～
会場/ザ・グランユアーズフクイ 天山の間(ホテルフジタ福井内)
特別講師/佐々木雅幸(文化庁文化創造アナリスト 金沢星稜大学特任教授)
講師/朝倉由希(文化庁地域文化創生本部 研究官) 演奏/荒井 結(チェロ)、伊藤明美(ピアノ)
会費/6,000円 定員/200人(先着順)
申込先/ますも証券様ホームページ www.masumo.co.jp セミナーお申し込み から



左から/
Y.O.さん T.O.さん(福井市)
楽しみにしていた久しぶりのコンサートに、心が潤いました。曲の場面で弾き方が変わり、豊かな音色を堪能。生で初めて聴く曲もあり感激です。



左から/
M.G.さん S.G.さん(福井市)
弦楽部でチェロを弾いている娘は「力強い演奏に惚れる」と大興奮。私は音楽に詳しくないのですが、親子で音楽を聴く機会を大切にしたいです。

トリオAXIS 特別ゲスト:藤田真央(ピアノ) 2020年7月31日(金) 開催



HHFの主催公演再開公演として、レジデント2年目のトリオAXISと話題の藤田真央が熟演を繰り広げました。

上記以外、延期や中止が決定しています。
詳しくは、各QRコードからご確認ください。
開催予定のコンサートの最新情報もご覧いただけます。



アーティストな人々
東野睦美 水引工芸作家 鯖江市

日常使いのものから
水引の魅力を伝えたい

東野睦美プロフィール

鯖江市生まれ。短大を卒業後、家業の福包店を手伝いながら水引細工を学ぶ。2012年に父親が他界してからは、母親の照子さんと一緒に水引を使った新たな作品を提案。2015年にはパリで開催された「ジャパンエキスポ」にも出展した。3年前に照子さんが亡くなり、現在は水引細工の店「ばんだ工房」を主宰する。



細い数本の紙紐が器用に動く指で、あつという間に花のような形に編み上げられています。 「材料は和紙なんです。普通に使っても、色落ちや型崩れはほとんどしないんですよ」と東野さん。水引は古来から魔除けの意味があり、これで作る水引細工は一度結んだらほどけないことから、幾久しい幸せを願う婚礼の場には欠かせないものでした。 東野さんの家は元々結婚や婚礼包の専門店、数々の祝いの場を演出してきました。

しかし時代と共に婚礼のスタイルが変わり、水引細工の需要も減少。8年前に筆耕を担当していた父親の薫さんが亡くなったのを機に、店は母親の照子さんと共に水引細工の工芸品を作る工房として再出発しました。 和装に合わせた結婚式のブーケや置物など、大型の細工は照子さん、アクセサリなどの小物は睦美さんが主に担当。二人三脚で日常使いできるオリジナルの作品を生み出してきました。ところが3年前突然に、照子さんが病気で他界したのです。 「母がいなくなると、いろいろなことを、もつときちんと聞いておけばよかったと後悔しました。私は子どもの頃から見よう見まねでやってきたので、技法やいわれなどはきちんと説明できない部分もあるんです」

そのために、今も学び続ける日々。同時に、一般の人に自分が知っている水引の伝統や魅力を伝えたいという思いも強くなりました。作品はWEBサイトなどで販売しているほか、結婚式などのイベント用のものは希望を聞きながら、提案も加えて作っています。 「体験教室では作りながら結び方に込められた意味もお話します。美しさと堅牢な造りを実感して、日本人が培ってきた技術と伝統を知ってもらえたら」と、想いを語ります。 平成26年には、福井県の生活を支えてきた製品や技術など地域の宝として、ほんた工房は「ふくい手しごと」に認定されました。福井の水引の技術を受け継ぐ者として、これからもできることは精一杯やっつけたいと東野さんは言います。

■ばんだ工房
住所/鯖江市有定町2-1-7
TEL/0778-51-5985
www.ponta-mizuhiki.com/



ピアスやブローチなどのアクセサリは工房のWEBサイトやイベントなどで販売。体験や教室に通って自分で作る人も多い



福前和紙の着袋と水引細工の着付けのセット。材料は長野の飯田から取り寄せているが、中央の絹糸巻きの白い水引は越前市で作られている



水引の基本的な結び方はあわじ結びなど4種類。水引の本数を変えたり結び方を組み合わせたりして、オリジナルの装飾を生み出す

福井の手しごと

版画摺り 福井市

“虹のアーティスト” 饅の作品を支えた摺師



版の上から色を載せていく。原稿に指示はあるが、実際の色は摺師が調合する



饅の原画。細かく番号が振られているが、ここに助田さん独自の工夫を加えることも



助田さんが手掛けた作品。饅 (Rainbow Man&Women-The God Delusion-B (V→R))

助田シルクスクリーン印刷
住所/福井市東郷中島町3-14-1
TEL/0776-41-3633

シルクスクリーンはあらゆる素材に印刷可能なのでなく、色の再現性や質感からアートの分野でも注目されています。助田憲亮さんは約50年前に福井でいち早くシルク印刷を始め、世界的なアーティスト・饅の版画を手掛けてきました。版は色ごとに作成。下絵からフィルムを起し焼き付けた版で、1色ずつ重ねていきます。多彩な色の特徴の饅の作品は、基本色だけで24色、時に

は200色にもおよびます。摺る人によって印象が変わる版画において、作家と摺師はいわば「協同制作者」。「饅さんの気持ちや考えを理解したくて、感銘を受けたという本を熟読し、モチーフの人物を見に足を運びました」と話す助田さん。饅の片腕として約500点もの作品を世に送り出しています。

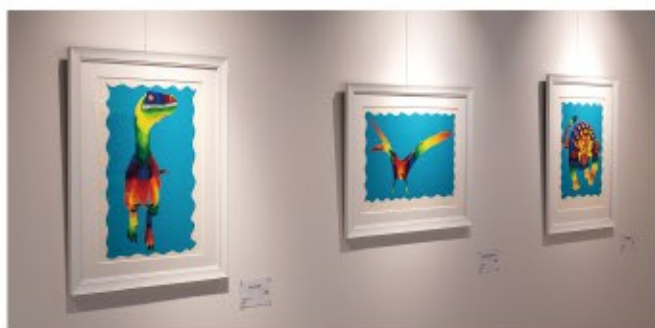
逸品拝見

COCONO ART PREIS 大野市

アートな街・大野で
気軽に楽しめるお宝作品

1950年代に広がった、作品を購入して若い無名作家を支援しようという「小コレクター運動」。運動が盛んだった大野市では、一般家庭でも多くの絵画を所有しています。「COCONOアート Preis」は、明治後期の伝統的民家をリノベーションした建物にこうした作品を展示。アートを通じた交流の場を提供しています。

池田満寿夫、キムラリサブロー、瑛九など名だたる作家の作品が展示される中、特に充実しているのは大野にゆかりの深い饅の作品。現在開催中の企画展では、饅が美術教育を受けない「素朴派」を見下した評論家への反論として制作した作品を、同じ思想を謳ったポップ・ディランのアルバムと共に観賞できます。



「恐竜シリーズ」は饅の版画作品の最新作。大野市が所蔵する「ディノクス」など3点が常設展示されている



素朴派の作品を忠実にトレースし独自の色彩を施した饅の作品と原画が比較展示された企画展。摺師の助田さんは直接饅と語り合い、その想いを受け止めた



中庭を囲むように趣向を凝らした3つのギャラリーを配置。カフェやショップも併設している



住所/大野市元町12-2
電話/0779-64-4848
開館時間/9:00~17:00
休館日/月曜(祝日の場合は翌日)、年末年始
入館料/大人300円(団体30人以上150円)、中学生以下無料
※開催中の企画展は9/27まで。10/3から同じく饅の花札をモチーフにした第2弾を開催予定

©県・市町公立施設から情報提供のあった催し物。および当財団名義後援の催し物を掲載しています。〔20.9月～21.3月に開催予定分／9月3日時点の情報です〕©催し物に関するお問い合わせは、各主催者までお願いします。

Table with 2 columns: Date and Event Details. Dates include 11/15, 11/22, 11/26, 11/29, 12/5, 12/6, 12/13, 12/20, 12/27. Events include 'えほんとかみしばいのよみきかせ会' and 'ふるさと未来講座'.

Table with 2 columns: Date and Event Details. Dates include 10/17, 10/18, 10/23, 10/24, 10/25, 10/31, 11/1, 11/8. Events include 'ストーリーテリングの会' and 'ハート&アートフェスタ2020'.

Table with 2 columns: Date and Event Details. Dates include 12/20, 10/21, 9/26, 10/2, 10/3, 10/4, 10/11, 10/18. Events include '若狭歴史博物館' and '開催中～10/21(水)'.

Table with 2 columns: Date and Event Details. Dates include 10/18, 10/24, 11/3, 11/14, 11/15, 11/19, 12/3, 12/15, 12/18. Events include '山城見学会' and '福井県ふるさと文学館'.

Table with 2 columns: Date and Event Details. Dates include 11/29, 12/6, 12/19, 12/20. Events include '福井市文化会館' and '福井大学 吹奏楽部'.

Table with 2 columns: Date and Event Details. Dates include 10/18, 11/19, 12/3, 12/15. Events include '演劇・演芸' and '第3回特別公開展'.

Table with 2 columns: Date and Event Details. Dates include 12/9, 10/2, 10/3, 10/11, 10/11, 10/24, 11/7, 11/8, 11/18, 11/22, 12/9. Events include '音楽・舞踊' and 'クラフト・写真'.

Table with 2 columns: Date and Event Details. Dates include 11/21, 10/10, 10/24, 10/28, 11/1, 11/7, 11/13, 11/15, 11/21, 11/22, 11/27. Events include '金津創作の森' and '福井市愛宕坂茶道美術館'.

Table with 2 columns: Date and Event Details. Dates include 9/19, 10/9, 10/18, 10/24, 10/28, 10/24, 11/1, 11/7, 11/13, 11/15, 11/18, 11/19. Events include '絵画・書道' and '福井市立博物館'.

Event Pick up イベントピックアップ

秋季特別展「北陸の古刀」

福井市立郷土歴史博物館 10/10(土)~11/23(月・祝)

◎9:00~19:00、11/6からは17:00閉館(入館は閉館の30分前まで)
料一般700円、高校・大学生500円、中学生以下70歳以上の方
障がい者手帳等をお持ちの方とその介助者は無料
◎会期中無休
福井市立郷土歴史博物館(福井市宝永3丁目12-1) ☎0776-21-0489
http://www.history.museum.city.fukui.fukui.jp

北陸が生んだ 名刀の数々を一堂に

南北朝時代以来、越前ほか北陸の各地でいくつもの刀工集団が活躍しました。「北国物」と呼ばれた彼らの作品は、独特の地鉄の風合いとすぐれた技術で、時の権力者の愛蔵品となつたものや、美術的価値の高さを認められ文化財指定等を受けたものも数多くあります。

本展では千代鶴派、藤島派をはじめ中世の越前で活躍した刀工を中心に、近世に隆盛する新刀につながる北陸の刀工たちの足跡をたどっていきます。



撮影 橋本 信長 (佐藤川忠貞公所用 永青文庫所蔵)

金の歴史は古く、その使用は紀元前4千年にまで遡ると考えられています。その美しい輝きは多くの人々を魅了し、世界各地で黄金文化が開きました。日本に金製品が伝来したのは紀元1世紀頃。以来、日本人は金の加工技術を習得するだけでなく、各時代の趣向に合った、日本独自の造形物を生み出してきました。金を用いたものづくりは日本においてどのように受け入れられ、そして発展してきたのか。本展では、誰もが知っている「金」という素材をテーマに、若狭および敦賀ゆかりの文化財から、金の歴史や文化・装飾技術について紹介します。

金色の煌めき~金に彩られた若狭のたから~ 福井県立若狭歴史博物館 10/24(土)~11/23(月・祝)

◎9:00~17:00(入館は16:30まで) ◎一般400円、高校生・大学生300円、小学生・中学生200円
※20名以上の団体・障がい者手帳等をお持ちの方とその介助者1名割引 ◎11/9(月)
福井県立若狭歴史博物館(小浜市遠敷2丁目104) ☎0770-56-0525
https://wakanaka.pref.fukui.lg.jp/



若狭 敦賀の文化財から 金色の煌めきを堪能!

福井県立若狭歴史博物館 企画展 若狭歴史博物館

金の歴史は古く、その使用は紀元前4千年にまで遡ると考えられています。その美しい輝きは多くの人々を魅了し、世界各地で黄金文化が開きました。日本に金製品が伝来したのは紀元1世紀頃。以来、日本人は金の加工技術を習得するだけでなく、各時代の趣向に合った、日本独自の造形物を生み出してきました。金を用いたものづくりは日本においてどのように受け入れられ、そして発展してきたのか。本展では、誰もが知っている「金」という素材をテーマに、若狭および敦賀ゆかりの文化財から、金の歴史や文化・装飾技術について紹介します。

感染症の流行による中止からの再開公演が始まりました。お陰さまで、感染拡大がなかったことはもちろん、ご来場になったお客様に何方も感染された方がいらっしゃらなかったことに安堵しました。今後も対策に万全の努力を続けて参りますので、皆様のご協力方、よろしくお願ひします。

お客様には、入退館時の手指衛生をはじめ、いろいろなお願いをしています。中でも特にご迷惑をおかけしているのが、チケットの半券をもぎって箱の中に入れる作業をご自身でというところですが、お願い事項を一連の流れにまとめた動画を作ってウェブサイトに掲載しました。ご参考になれば幸いです。

ソーシャルディスタンス(社会的距離)確保のためと、人同士の接点を避けることが求められる、辛い時期です。WHOは、ソーシャルという言い方をフィジカル、つまり身体的距離を確保しましょう、決して社会的な離散を目指すではありませんと、表現の変更を推奨はしはじめました。物理的に遠ざかろうと、それが新しい生活様式であり、音楽をはじめとした芸術はそれをより堅固にする力があると信じたいものです。

編集後記

感染症の流行による中止からの再開公演が始まりました。お陰さまで、感染拡大がなかったことはもちろん、ご来場になったお客様に何方も感染された方がいらっしゃらなかったことに安堵しました。今後も対策に万全の努力を続けて参りますので、皆様のご協力方、よろしくお願ひします。

お客様には、入退館時の手指衛生をはじめ、いろいろなお願いをしています。中でも特にご迷惑をおかけしているのが、チケットの半券をもぎって箱の中に入れる作業をご自身でというところですが、お願い事項を一連の流れにまとめた動画を作ってウェブサイトに掲載しました。ご参考になれば幸いです。

ソーシャルディスタンス(社会的距離)確保のためと、人同士の接点を避けることが求められる、辛い時期です。WHOは、ソーシャルという言い方をフィジカル、つまり身体的距離を確保しましょう、決して社会的な離散を目指すではありませんと、表現の変更を推奨はしはじめました。物理的に遠ざかろうと、それが新しい生活様式であり、音楽をはじめとした芸術はそれをより堅固にする力があると信じたいものです。



いわさきちひろ 生誕地・武生 ビエソグラフィ展 ちひろくらしのなかで 「ちひろの生まれた家」記念館 9/18(金)~11/30(月)

◎10:00~16:00
料一般300円、高校生以下は無料 ※障がい者手帳をお持ちの方150円
※障がい者の引率者(1名)無料 ◎毎週火曜(祝日の場合は翌日)
館「ちひろの生まれた家」記念館(越前市天王町4-14) ☎0778-66-7112
http://chihironoie.jp

1952年、練馬区下石神井に家を建て、家族3人でくらし始めたちひろ。後に義父母と実母、お手伝いさんとその家族を迎え、大家族の主婦として家庭を支えました。忙しいなかでも自分らしく装うことや心地よく住まいをしつらえることを楽しみ、黒姫高原のアトリエを兼ねた山荘では自然に親しむ時間も大切にしています。本展では、ちひろが慈しんだくらしを、비에ソグラフィ作品と資料から紹介します。

絵のなかに映し出される 慈しみに満ちたくらし

「第24回野の花文化賞」について

ふるさとの文化を継承し、地域社会の中で個性豊かな生活文化の創造と普及に地道な活動を続けている方々を「野にあってひっそりと咲く『野の花』」に例え、その功労をたたえて表彰する「野の花文化賞」福井県内で永年にわたり活動されている方を推薦してください。

- 対象** 「野の花文化賞」の趣旨に合致し、次のいずれかに該当する個人または団体
- ① 地域における伝統文化を保存継承し、あるいはその普及にひたむきな努力を続けている個人または団体
 - ② 地域における文化を調査研究し、あるいは新たな創造のために地道な努力を続けている個人または団体
 - ③ 地域における芸術文化活動等の領域において、地道な努力を重ね、あるいはその普及活動を行っている個人または団体
- 推薦方法** 所定の推薦書にご記入の上、ご提出ください ※他薦に限ります
- 締切** 令和2年10月31日(土) ※郵送の場合は当日消印有効です
- 賞** 金一封と記念品

この賞の詳細、過去の受賞者一覧、推薦書のダウンロードは、「野の花文化賞」のご案内をご覧ください。
https://www.hhf.jp/cf/nonohana/index



お問い合わせ (公財)福井県文化振興事業団 総務部 総務・管理課 担当: 高橋、寺山 TEL.0776-38-8280

第23回野の花文化賞受賞者のご紹介 受賞後もより活発に活動を行っています!

さがきによしかい
佐柿国吉会(美浜町)

地域の例大祭(日吉神社祭礼など)遂行のための維持継承、伝統文化の保存や地域の歴史的遺産を生かした活動を続ける佐柿国吉会。昨年も、歴史的遺産(国吉城址)に関連したイベント「国吉城まつり」で地元の活性化の一役を担いました。

すがわたつみ
須川建美(小浜市)

若狭地域の民俗行事を尋ね、祭・行事のハイライト部分だけではなく、準備から後片付けまでの様子を写真と文字で記録し、その魅力を発信し続ける須川建美さん。受賞後も冊子を自費出版しました。

ふくい しあけち じんじゃほうさんかい
福井市明智神社奉賛会(福井市)

東大味地区を戦乱から救った明智光秀公の功績を伝承し、明智神社等の保存・整備も行い、27年の活動を続ける福井市明智神社奉賛会。NHK大河ドラマで光秀ゆかりの地として注目を集める中、昨年11月に「あけつつあま」を披露する会を開催しました。

いつでも、どこでも
福井新聞 D+刊
タブレット、PC、スマートフォン
福井新聞社

Colors FMFUKUI
JOLU-FM76.1MHz
福井エフエム放送株式会社
〒910-8553 福井県福井市御幸1丁目1番地1号
TEL.0776-21-2100 www.fmfukui.jp